

このチラシでは、TD-17 の変更点と追加機能について説明しています。

『TD-17 / TD-17-L 取扱説明書』の「キットをカスタマイズする」「その他の設定をする (OTHER)」の記載については、本書と合わせてお読みください。

キットをカスタマイズする

その他の設定をする (OTHER)

OTHER メニューに、TDZ、REVERB、KIT COMP を追加しました。

また、MULTI FX で選べるエフェクトが、30 種類から 41 種類に増えました。

OTHER メニュー一覧

メニュー	説明
REVERB	残響音を調節する 原音に残響を加え、空間の広さなどをシミュレートします。
KIT COMP (*1)	キット全体の音を調節する コンプレッサーをドラム・キット全体にかけることができます。
MULTI FX	キット全体のエフェクトを設定する MULTI FX (マルチ・エフェクト) は、41 種類の中から 1 つのエフェクトを選んでかけることができます。 マルチ・エフェクトはキットごとに効果をかけることができます。また、パッドごとに効果をどれくらいかけるかを設定することができます。
TDZ	キット・バックアップ・データを読み込む Roland Cloud からダウンロードしたキット・バックアップ・データを TD-17 にロードします。

メモ

- ファンクション・ボタン / [A] [V] ボタン / ダイヤルで、設定値を変更します。
- 設定できるパラメーターについては、『TD-17 / TD-17-L データ・リスト』(PDF) をご覧ください。

*1: キット・コンプの用途

- 瞬間的な音のピークを圧縮することで、ドラム全体の音圧を上げることができます。その結果、音を前面に出すことや、他の楽器音に埋もれにくい音にすることができます (コンプ)。
- 録音機器への過大入力を抑えつつ、録音レベルを大きくすることができます (コンプ・リミッター)。
- 小型のモニター・アンプを使う場合に、ドラム音のピークを整え、音を歪みにくくします (リミッター)。
- ドライ音と圧縮した音を混ぜることで、ダイナミクスを生かしつつ音を前面に出すことができます (パラレル・コンプレッション)。